

「子どもを守るネットワーク」事業

# 子どもネットニュース



VOL. 176

## 子どもネットが掲載！多摩市版みまもり・ぼうはんハンドブックとは

**みまもり・ぼうはんハンドブックとは？** 多摩市では毎日の登下校時に子ども自身が自分を守るために気をつけてほしいことや、地域で行う見守り活動などについて紹介したハンドブックを作成しています。

このハンドブックの作成や配布を担当している多摩市教育部学校支援課学事係の小池係長と宮崎さんにインタビューをさせて頂きました。

### [ハンドブック概要]

1. じぶんをまもる6つのやくそく (いちねんせいのみなさんへ)
2. 子どもたちを守る3つの安全力 他 (保護者の皆さんへ)
3. 多摩市のみまもり めじるしはこれ！
4. 交通公園へ行こう！



※多摩市ハンドブックに「子どもネット」が掲載

### Q1. ハンドブックの作成に至った経緯を教えてください。

2016年に多摩市青少年問題協議会(青少協)において、子どもの見守りがテーマとなり、「地域力」を高めることが課題となりました。具体策の1つとして、ハンドブックを作成し、2018年より配布しています。

### Q2. ハンドブックを子どもにどのように届けていますか？

新小学一年生に各小学校(市内17校)の入学式の日配布し、毎年約1000名の新一年生に届けています。ハンドブックだけでなく、警察や民間企業から提供頂いた、ランドセルカバーや、交通事故傷害保険付ワッペン、防犯笛も合わせて配布しています。

### Q3. ハンドブック作成にあたっての苦労を教えてください。

作成当初はゼロからのスタートで大変だったと聞いています。また、ハンドブックのイラストに関して、既存のキャラクターを使用することは著作権の問題があったため、市職員がキャラクターデザインをしました。

### Q4. その他、多摩市が取り組む子どもの見守り政策を教えてください。

例えば、現在多摩市では通学路を中心に87台の防犯カメラを設置しています。学校やPTA、住民などの意見を伺いながら、地域の見守りとして防犯カメラの設置や危険箇所の点検などにも取り組んでいます。

### Q5. 最後に、「子どもネット」の取り組みについてご意見があればお願いします。

「子ども110番」や「地域見守り協定締結事業者」など、様々な団体が地域での子どもの見守りを目的として行っているため、全体で連携した取り組みがあれば良いと思います。



多摩市の担当者様インタビューを受けて頂きありがとうございます。

「子どもを守るネットワーク」事務局

〒190-0012 立川市曙町2-15-20-5F 連合三多摩ブロック地協内

TEL 042-529-5550

FAX 042-529-5552